



日本のまんなか  
水と緑といで湯の街渋川市

## 令和4年10月第2回市長定例記者会見

- ・日時 令和4年10月11日(火)  
午後1時
- ・場所 市役所本庁舎記者会見室

- 1 上三原田の歌舞伎舞台2022「舞台移築140年記念公演」を11月5日(土)に開催します(資料1)
- 2 令和4年度 一般会計補正予算(第10号・令和4年10月5日市長専決処分)のフレーム(資料2)
- 3 公立教育・保育施設保護者へのアンケートの結果を公表します(資料3)
- 4 食品ロス<sup>ゼロ</sup>へ!!渋川市フードドライブを実施します(資料4)
- 5 令和5年渋川市はたちを祝う会(旧式典名称:成人式)を1月8日(日)に開催します(資料5)
- 6 多文化共生社会推進事業として「多文化共生社会を目指した交流会」と「楽しい韓国語講座」を実施します(資料6)

### その他資料提供

- ・令和4年度第1回ドライブマルシェを開催します(資料7)
- ・1000人ROCK ACOUSTICを開催します(資料8)

### ○次回開催予定

日時: 令和4年10月17日(月) 午後1時~  
場所: 本庁舎記者会見室

市長の主な週間日程

月 日	時間	件 名	場 所	所 管
10月11日(火)	8:30	庁議	庁議室	秘書室
	11:00	「核兵器なき世界への連帯展」渋川展オープニングセレモニー	総合公園体育館	秘書室
	13:00	市長定例記者会見	記者会見室	秘書室
10月12日(水)				
	18:00	群馬県市長会研修	長崎県長崎市	秘書室
10月13日(木)	9:30	第84回全国都市問題会議	長崎県長崎市	秘書室
10月14日(金)	9:30	第84回全国都市問題会議	長崎県長崎市	秘書室
10月15日(土)	10:00 10:30 11:55 13:30 14:00	令和4年全国地域安全運動渋川・北群馬地区大会 防犯パトロール出発式 1000人ROCK FES.GUNMA2022(14:00～演奏開始) 津久田人形芝居地域鑑賞会 白ばら幼稚園新園舎落成記念式典	渋川警察署大会議室 渋川警察署駐車場 伊香保グリーン牧場 津久田人形舞台 白ばら幼稚園ホール	市民協働推進課 市民協働推進課 商工振興課 文化財保護課 こども課
10月16日(日)	9:30	渋川市消防団秋季点検	子持ふれあい公園	危機管理室
10月17日(月)	9:00 13:00 14:30 15:30 18:30	庁議 市長定例記者会見 伊香保ロープウェイラッピングメディア向け体験試乗会 令和4年度市長と自治会長との懇談会(伊香保地区) 令和4年度市長と自治会長との懇談会(西部地区)	庁議室 記者会見室 伊香保ロープウェイ 伊香保公民館 第二庁舎202会議室	秘書室 秘書室 観光課 市民協働推進課 市民協働推進課

## 資料1

# 上三原田の歌舞伎舞台2022「舞台移築140年記念公演」を 11月5日(土)に開催します

上三原田の歌舞伎舞台2022「舞台移築140年記念公演」を11月5日(土)に開催します。今年は、舞台が天龍寺から現在の場所に移築されて140年となることから、これを記念して、多数の団体の出演による1日公演を行います。

### 1 内 容

国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」は、天龍寺(赤城町上三原田)から現在の場所に移築されて今年で140年となります。これを記念して、上三原田の歌舞伎舞台2022「舞台移築140年記念公演」と称し、8団体が出演し、歌舞伎等を披露する公演を開催します。

また、上三原田の歌舞伎舞台の装置・操作は、「記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財」に指定されています。文化財とその操作を確実に後世に伝承するため、操作伝承活動の普及啓発と人材育成を図る目的で、回転機構などの舞台操作と、作動点検を兼ねて実施します。

2 開催日 令和4年11月5日(土) 午前8時30分～午後5時

3 会場 上三原田の歌舞伎舞台(渋川市赤城町上三原田269-1)

4 入場料 無料

5 スケジュール 別紙チラシのとおり

### 6 主 催

- ・上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会
- ・上三原田自治会
- ・渋川市教育委員会

### 7 周知の方法

渋川市ホームページ、「広報しぶかわ」への掲載及び市関係施設、県内市町村、県内JR主要駅へのポスター・チラシ配布により周知します。

8 会見出席者 上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会 事務局長 都橋 俊明 氏

## 参考

### 国指定重要有形民俗文化財「上三原田の歌舞伎舞台」

上三原田の歌舞伎舞台は、文政2年（1819）に地元の水車大工永井長治郎翁により建造されたと伝えられる農村歌舞伎舞台です。

この舞台には、「ガンドウ機構」「遠見機構」「二重セリ機構」「回転機構」といった舞台演出機構が備えられ、その特殊性・特異性から、全国に複数ある国指定の農村歌舞伎舞台の中で最も早く、昭和35年に指定を受け、農村舞台研究の発端になったという民俗研究史上で重要な位置を占める遺構でもあります。

また、舞台機構の操作や舞台観客席の設営は、昭和36年、記録作成等の措置を講ずべき無形の民俗文化財（選択無形民俗文化財）にも指定されています。

舞台操作は、上三原田地区住民で組織される上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会が継承しており、公演の際には、屋根裏・奈落・平舞台に配置された約80人の人たちが、拍子木の音により息を合わせて操作します。

#### ■問い合わせ先

教育部 部長 島田 志野（内線4930）

担当：文化財保護課（電話0279-52-2102）

課長 太田 国男（内線8245）

文化財保護活用係長 関口 俊也（内線8245）



国指定重要有形民俗文化財

か み み は ら だ

上三原田の

歌舞伎舞台 2022

舞台移築 140 年記念公演

令和 4年 11月 5日(土)

【開演】8:30 AM ~



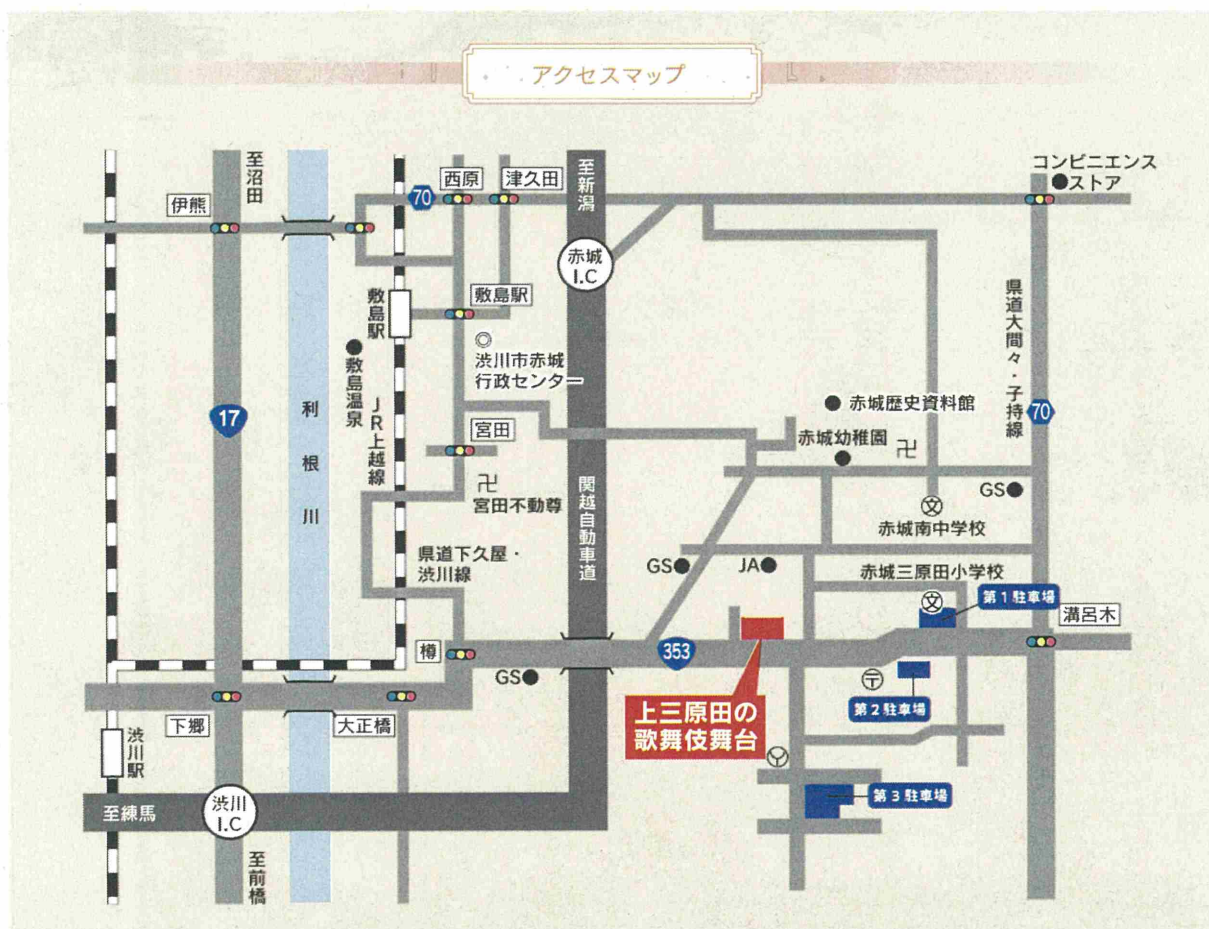
主催：上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会 上三原田自治会 渋川市教育委員会  
問い合わせ先：渋川市文化財保護課 TEL.0279-52-2102 <https://www.city.shibukawa.lg.jp/>



# 上三原田の歌舞伎舞台2022

## 舞台移築140年記念公演

開始時間	公演演目	公演団体
08:30	木遣り	上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会
08:40	開会式	上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会
09:00	三番叟	上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会
09:20	舞台操作訓練披露	上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会
10:10	歌舞伎 双蝶々曲輪日記「引窓の場」	半田歌舞伎坂東座
11:30	金管クラブ演奏	三原田小学校金管クラブ
12:00	歌舞伎 絵本太功記十段目「尼ヶ崎閑居の場」	渋川子ども歌舞伎
13:20	剣舞六題・南京玉すだれ	心彰流剣舞剣彰会
14:10	人形芝居 鎌倉三代記七段目「三浦別れの段」	津久田人形操作伝承委員会桜座
15:30	歌舞伎 御所桜堀川夜討三段目「弁慶上使の段」	赤城古典芸能保存会
16:30	歌舞伎 白浪五人男「稻瀬川勢揃いの場」	三原田小学校歌舞伎クラブ
16:50	千秋楽の歌ゑ・閉会式	上三原田歌舞伎舞台操作伝承委員会



資料2

令和4年度 一般会計補正予算(第10号)のフレーム  
(令和4年10月5日市長専決処分)

(千円)

歳 出	歳 入
<p><b>1 電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援</b></p> <p style="text-align: right;"><b>給付金を支給 458,412</b></p> <p>電力・ガス・食料品等の価格高騰が続く中、特に家計への影響が大きい市民税非課税世帯等に対し、1世帯あたり5万円を支給</p> <p>(1)対象世帯(見込数) 9,000世帯            ・市民税非課税世帯(令和4年度の市民税均等割非課税世帯)            ・家計急変世帯(令和4年1月から12月までの家計が急変し、市民税非課税世帯と同様の事情にある世帯)</p> <p>(2)申請期間            令和4年11月15日～令和5年1月31日</p> <p>(3)申請方法            ・市民税非課税世帯:市が送付する支給要件及び振込口座の確認書を返送(プッシュ型)            ・家計急変世帯:市役所窓口又は郵送で申請</p> <p style="text-align: right;"><b>458,412</b></p>	<p><b>1 国庫支出金 458,412</b></p> <p>(1)電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業費補助金 450,000</p> <p>(2)電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事務費補助金 8,412</p> <p style="text-align: right;"><b>458,412</b></p>

補正前予算額 35,323,797千円



補正後予算額 35,782,209千円

■問い合わせ先  
 総務部 部長 星野 幸也 (内線2100)  
 担当:財務課 (電話0279-22-2414)  
       課長 鴻田 吉史 (内線2150)  
       財政係長 荒井 啓充 (内線2149)





## 公立教育・保育施設保護者へのアンケートの結果を公表します

渋川市の子育て環境の向上のため、安定した教育・保育の提供と、老朽化した保育施設の整備など、公立教育・保育施設のあり方検討の基礎資料とするために行ったアンケートの結果を公表します。

### 1 概要

現在、渋川市の公立教育・保育施設は、老朽化した施設の整備や園児の減少による適正な教育・保育環境の確保などの課題があります。

そのため、政策戦略会議において、協議を重ねているところですが、より現状と市民ニーズにあったものとなるよう、実際に公立教育・保育施設を利用している園児の保護者を対象にアンケートを実施しました。今回、アンケートの結果がまとまりましたので公表します。

2 公表期間 令和4年10月11日(火)～令和5年3月31日(金)

3 公表場所 渋川市ホームページ

### 4 アンケートの概要

#### (1) 調査内容

- ・施設の利用状況
- ・通園方法等
- ・保護者の就労状況
- ・認定こども園について
- ・今後の公立教育・保育施設のあり方について
- ・自由記載

(2) 調査期間 令和4年7月1日(金)～7月15日(金)

(3) 調査対象 公立教育・保育施設を利用する園児422名の保護者  
(令和4年7月1日現在)

(4) 調査方法 施設を通して、調査票を配布・回収

(5) 回答者数 334件(回収率:79%)

### 5 アンケート結果の概要

(1) 施設選びでは、「自宅から近い」という地理的要件が最も重視されています。

「公立施設である」という運営主体を重視する声は少数でした(問4)

(2) 認定こども園に子どもを預けたいと回答した保護者は全体の4割で、どちらとも言えないが5割、預けたくないが1割でした(問15)

(3) 今後の公立教育・保育施設のあり方検討について、保護者が求めることは、「安全で適正な児童数での保育・教育環境」が多数を占めました(問17)

## 6 アンケート結果の今後の活用方針

このアンケート結果を基に、今後必要とされる施設形態等を多角的に整理し、保護者のニーズにより近いものとなるよう、検討を重ねていきます。

### ■問い合わせ先

福祉部長 山田 由里（内線1200）

担当：こども課（電話0279-22-2415）

課長 藤井 成行（内線1201）

少子化対策係長 星野 久美子（内線1219）

## 資料4

# 食品ロス<sup>ゼロ</sup>へ!! 渋川市フードドライブを実施します

渋川市は、食品ロス削減推進の取り組みとして、フードドライブを実施します。  
今年度は、さまざまな世代の活動の場である市内の公民館（6館）において、食品ロス削減月間の10月に合わせて行い、フードドライブ活動の認知の拡大を図ります。  
集まった食品は、フードバンク等を通じて、地域の福祉施設及び子ども食堂等へ寄贈します。

### 1 内 容

フードドライブとは、Food（食べ物）とDrive（運動）を組み合わせた言葉で、家庭や職場等で余った食品を持ち寄り、困窮する世帯・個人など食べ物を必要とする方々へ寄付する運動のことです。

渋川市では、「手つかず食品」等の食品ロス削減やフードドライブ活動の推進を目的として、フードドライブを実施します。

家庭や職場で手をつけていない食品や期限が迫っている非常食等がありましたら、食品ロスになる前に寄付を検討してください。

2 実施期間 令和4年10月24日(月)～28日(金) 各日午前9時～午後5時

### 3 実施場所

中央公民館、伊香保公民館、小野上公民館、子持公民館、赤城公民館、北橋公民館  
※中央公民館については、10月26日(水)は休館日になります

### 4 フードドライブで集める食品について

賞味期限まで1カ月以上残っているもの、未開封かつ常温保存が可能なもの、包装や外装が破損していないものを条件とします。

寄付いただきたい食品	受入れができない食品
<ul style="list-style-type: none"><li>・穀類（米、餅、小麦粉など）</li><li>・菓子類</li><li>・飲料</li><li>・レトルト食品</li><li>・インスタント食品</li><li>・缶詰（フルーツ、魚介、肉など）</li><li>・乾物（そば、そうめん、パスタなど）</li><li>・防災備蓄品（非常食）</li><li>・各種調味料（砂糖、塩、食用油など）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・生鮮食品、冷蔵食品及び冷凍食品など温度管理が必要なもの</li><li>・賞味期限まで1カ月を切っているもの</li><li>・賞味期限の記載がないもの（米、砂糖は除く）</li><li>・商品説明が外国語のみのもの</li><li>・開封済のもの</li><li>・包装が大きく破損し、食品が外気に触れてしまっているもの</li><li>・調味料以外のアルコール類</li></ul>

## 5 食品の寄贈について

集められた食品は、市内のNPO法人いこい「フードバンクしぶかわ」、渋川市社会福祉協議会だれでも広場「ゆずりっこ」、ボランティア団体信愛えんがわカフェ「しんあい子ども食堂」を通じて、地域の福祉支援などに役立てられます。

## 6 フードドライブ資材の貸出について

渋川市は、市内の企業や自治会、学校などの団体がイベントや行事でフードドライブを行う際、のぼり旗やコンテナ等の資材の貸出を行っています。



## 参考

### 過年度のフードドライブ実施状況

#### (1) 令和3年度

- ア 日時 令和4年1月25日～27日  
イ 場所 渋川市役所本庁舎1階 市民ホール  
ウ 受付実績

- ・人数=55名（個人：49名、法人・団体：6団体）
- ・点数=840点（重量470kg）

#### 【内訳】

項目	穀物	菓子類	飲料・防災備蓄品	レトルト・インスタント	缶詰	乾物	調味料	その他
個数	26	97	304	100	120	64	106	23

#### ■問い合わせ先

市民環境部 部長 萩原 義人（内線1100）

担当：環境森林課（電話0279-22-2114）

課長 照井 清豊（内線1140）

森林・気候変動対策係長 山田 豊（内線2130）



## 令和5年渋川市はたちを祝う会（旧式典名称：成人式）を 1月8日（日）に開催します

20歳を迎えた市民を祝い、励ますとともに、自立した大人として地域社会の一員であることを自覚し、渋川市への愛着を深めてもらうことを目的として、「渋川市はたちを祝う会」を開催します。

令和5年の渋川市はたちを祝う会は、1月8日（日）に開催します。式典テーマは「20祭<sup>にじゆっさい</sup>～花火のように咲き誇れ～」です。

### 1 「はたち」を対象とした祝賀式典の継続と新たな式典名称

民法改正により令和4年4月1日から成年年齢が18歳に引下げとなりました。

これに先立ち渋川市では、令和元年度に中学校3年生（令和4年度中に18歳に達する者）及びその保護者を対象として「成人式開催年齢についてのアンケート」を実施しました。その結果、9割以上の回答者が20歳での実施を希望したことなどから、これまでどおり年度内に20歳となる市民及び渋川市出身の方を対象に式典を実施することとしました。

また、式典の対象を20歳としたことから「成人式」に代わる新たな式典名称について検討を行い、「渋川市はたちを祝う会」に決定しました。

### 2 令和5年渋川市はたちを祝う会

#### (1) 日 時

令和5年1月8日（日）

- ・第1部＝午前10時3分開式（受付は午前10時～）

対象中学校区：渋川中学校区、渋川北中学校区、子持中学校区

- ・第2部＝午後1時3分開式（受付開始は午後1時～）

対象中学校区：金島中学校区、古巻中学校区、伊香保中学校区、  
赤城北中学校区、赤城南中学校区、北橘中学校区

※現在の住民登録地によりご案内しますが、卒業した学校の該当する部がお住まいの部と異なる場合等には、どちらか希望する部に参加可能です。

※「成人の日」は、1月第2月曜日ですが、「進学等により遠方に在住する人が参加しやすい日に開催したい」という運営委員会の決定により、渋川市では前日の日曜日を開催日としています。

#### (2) 内 容 式典、記念写真撮影

#### (3) 対 象 者 平成14年4月2日～平成15年4月1日の間に生まれた人 計707名（令和4年6月1日現在）

#### (4) 主 催 渋川市、渋川市教育委員会 渋川市はたちを祝う会運営委員会

### 3 渋川市はたちを祝う会運営委員会について

渋川市では、市町村合併以降（平成19年成人式から）、公募及び市内中学校からの学校推薦による20歳の当事者で組織された運営委員会が式典を企画運営しています。今年度は19名が運営委員（委員長 埴田 翔平）として8月から活動を開始。新たな式典の名称の決定に当たって、運営委員会の意見も取り入れています。また、式典名称の変更に伴い運営委員会名は「成人式運営委員会」から「はたちを祝う会運営委員会」に変更になりました。

### 4 令和5年式典テーマ「20祭<sup>にじゆっさい</sup>～花火のように咲き誇れ～」

かつての同級生らと集い、成年として多くの方に祝い励ましを受ける「人生で一度きりの式典」を楽しみ、未来に向けてはばたくという意味が込められています。

### 5 感染防止対策

- (1) 式典構成は、会場内での密を防ぐため対象者を分けた午前・午後の二部制とします
- (2) 第1部、第2部の入れ替えの際に、係員が会場内の消毒作業を実施します

## 参考

過去の渋川市成人式の実績（平成30年～令和4年）

- ・平成30年＝対象者数 778人、参加者数 630人、参加率 81.0%
- ・平成31年＝対象者数 857人 参加者数 697人 参加率 81.3%
- ・令和2年＝対象者数 756人 参加者数 627人 参加率 82.9%
- ・令和3年＝対象者数 808人 参加者数 569人 参加率 70.4%
- ・令和4年＝対象者数 749人 参加者数 607人 参加率 81.0%

#### ■問い合わせ先

教育部 部長 島田 志野（内線4930）

担当：生涯学習課（電話0279-22-2500）

課長 照井 智子（内線4950）

青少年係長 中山 良子（内線4952）

## 多文化共生社会推進事業として 「多文化共生社会を目指した交流会」と 「楽しい韓国語講座」を実施します

渋川市国際交流協会は、多文化共生社会推進の一環として、「多文化共生社会を目指した交流会」及び「楽しい韓国語講座」を実施します。

多文化共生社会を目指した交流会は、コロナ禍のため令和元年度の開催を最後に実施できていなかったことから、3年ぶりの実施となります。

### 1 多文化共生社会を目指した交流会

#### (1) 目的

さまざまな国の人々が日本や自国の文化に触れることで、多文化共生の意識を醸成します。

#### (2) 日時 令和4年11月6日(日) 午前10時30分～午後0時30分

※受付開始は午前10時～

#### (3) 会場 渋川市社会福祉センター(渋川市ほっとプラザ) 4階会議室

※駐車場は渋川市役所本庁舎駐車場を使用します

#### (4) 定員 60名(先着順)

#### (5) 参加費

・一般(高校生以上) = 500円

・小中学生 = 300円

・未就学児 = 無料

※参加費は、軽食の一部として徴収します。

#### (6) 内容

・レクリエーション(新聞じゃんけん、輪投げなど)

・文化披露(日本:空手・居合い、外国:ダンスなど)

・竹を用いた日本風習の体験

・軽食配布

※自国の文化(童謡やダンス)を披露してくださる方を募集します

#### (7) 申込方法

渋川市国際交流協会事務局(渋川市政策創造課内)へ電話またはメールで連絡

・電話: 0279-22-2396

・E-MAIL: sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp

#### (8) 申込期間 令和4年10月14日(金)～28日(金)

## 2 楽しい韓国語講座

### (1) 目的

外国語を学ぶことで、歴史的背景や文化的背景を知り、異文化コミュニケーションを促進します。

### (2) 日程

令和4年11月5日(土)、12日(土)、19日(土)、26日(土)、  
12月10日(土)、17日(土) ※全6回

(3) 時間 午前10時～11時30分 (90分/1回)

(4) 会場 渋川市中央公民館 講義室

(5) 内容 毎日の生活や会話など韓国語の入門コース

(6) 講師 山口 容姫 氏 (韓国語通訳案内士)

(7) 参加費 1,500円

(8) 定員 30人 (先着順)

### (9) 申込方法

参加希望者の氏名、住所、電話番号を渋川市国際交流協会事務局 (渋川市政策創造課内) に電話またはメールで連絡

・電話：0279-22-2396

・E-MAIL：sia-shibukawa@city.shibukawa.gunma.jp

(10) 申込期間 令和4年10月14日(金)～28日(金)

### ■問い合わせ先

渋川市国際交流協会

事務局長 (総合政策部長) 田中 良 (内線2400)

担当：事務局 (政策創造課内) (電話0279-22-2396)

事務局次長 (課長) 佐藤 多恵子 (内線2420)

企画戦略・共生社会推進係長 坂本 和馬 (内線2122)



## 令和4年度第1回ドライブマルシェを開催します

新型コロナウイルス対策の新しい生活様式の取り組みと市内産農産物のPRのため、ドライブスルー方式による農産物販売を実施します。

今回は、豚肉と旬の農産物セット（通常価格5,000円相当）を2,000円で販売します。購入には、往復はがきによる事前申し込みが必要です。

## 1 目 的

新型コロナウイルス対策として、新しい生活様式に組み込み、感染拡大を防止しつつ、併せて市内産農産物のPRを図ることを目的に、令和4年度第1回目となるドライブスルー方式による農産物販売実践事業（ドライブマルシェ）を開催します。

- 2 日 時 令和4年11月12日(土) ※雨天決行
- 3 場 所 渋川市役所本庁舎駐車場  
※北側の門が出入り口となり、南門からは進入できません。
- 4 内 容 事前申込制によるドライブスルー方式の農産物販売
- 5 販売品目 豚肉と旬の野菜セット（10品目前後・通常価格5,000円相当）
- 6 販売数 400セット（予定）
- 7 販売価格 1セット2,000円
- 8 申込方法 往復はがきで申し込んでください。  
※申し込みは1世帯1枚までとします。  
※申込み多数の場合は抽選により当選者を決定します。  
※当選の通知は11月上旬を予定。

## 【はがきの書き方】

- ・往診おもて面＝郵便番号377-8501 渋川市石原80 渋川市農政課「ドライブマルシェ」係
- ・返信うら面＝何も書かないでください
- ・返信おもて面＝申込者の郵便番号、住所、氏名
- ・往信うら面＝①居住地（市町村）  
②年代  
③ドライブマルシェを何で知ったか  
④今までの購入回数  
⑤渋川市の農畜産物で思い浮かべるもの

【往復はがき記入例】

<p>〒 3 7 7 8 5 0 1</p> <p>住所</p> <p>渋川市石原80 渋川市農政課 「ドライブマルシェ」 係</p> <p>返信</p> <p>何も書かないでください</p> <p>返信おもて</p>	<p>〒</p> <p>郵便番号</p> <p>氏名</p> <p>住所</p> <p>返信おもて</p>	<p>① 居住地(市町村まで) (例) 渋川市</p> <p>② 年代 (例) 40代</p> <p>③ ドライブマルシェを何で知ったか (例) 広報しぶかわ</p> <p>④ 今までの購入回数 (例) 3回</p> <p>⑤ 渋川市の産産物で思い浮かべるもの (例) いちご、こんにゃく</p> <p>返信うら</p>
---	---	--

9 申込期限 令和4年10月20日(木) ※当日消印有効

10 販売方法

- (1) 販売代金と引き換えで、段ボールに詰め合わせたセットを車の座席やトランクルームに運び入れます。
- (2) 販売時には、市から送付される返信用はがきを持参してください。  
※販売スタッフは、手指消毒等の感染症対策を徹底して行います。

11 主催 渋川市認定農業者協議会

12 後援 JA北群渋川、JA赤城たちばな、渋川市農村女性会議、渋川市食生活改善推進員連絡協議会、渋川市

■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭 (内線4899)  
担当：農政課 (電話0279-22-2593)  
課長 山本 泰浩 (内線4971)  
振興係長 中野 智也 (内線4972)



# ドライブマルシェ

豚肉と旬の野菜詰め合わせセット

とっても  
お得♪

1セット **2,000円** で販売します！

(市場価格5,000円相当)

往復はがき(1世帯1枚)での事前予約販売です。

日程

令和4年 **11月12日(土)**

※雨天決行

場所

渋川市役所 本庁舎駐車場

(渋川市石原80番地)

車に乗りながら受け取れるから人との接触が防げて安心♪

往復はがきでお申し込みください

**10月20日(木)消印有効**

<input type="text"/> 往信	<input type="text"/> 3 <input type="text"/> 7 <input type="text"/> 7 <input type="text"/> 8 <input type="text"/> 5 <input type="text"/> 0 <input type="text"/> 1	何も書かないでください	<input type="text"/> 返信	<input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> <input type="text"/> 郵便番号	住所	① 居住地(市町村まで) (例) 渋川市
渋川市石原80 渋川市農政課 「ドライブマルシェ」係			② 年代 (例) 40代			
<input type="text"/> 往信おもて	<input type="text"/> 返信うら		氏名		③ ドライブマルシェを何で知ったか (例) 広報しぶかわ	
					④ 今までの購入回数 (例) 3回	
					⑤ 渋川市の農畜産物で思い浮かべるもの (例) いちご、こんにゃく	
			<input type="text"/> 返信おもて		<input type="text"/> 往信うら	

※スタッフはマスク、手指の消毒等、感染症対策を徹底して行います。

お問い合わせ 渋川市認定農業者協議会事務局(渋川市役所農政課)

電話 0279-22-2593

主催 渋川市認定農業者協議会

後援 JA北群渋川、JA赤城たちばな、

渋川市食生活改善推進協議会

渋川市農村女性会議、渋川市





## 資料8

# 1000人ROCK ACOUSTICを開催します

地域のにぎわい創出及び交流人口の拡大を図ることを目的として、全国からロックファンを300人集めて、アコースティック形式で一斉に同じ楽曲を演奏する「1000人ROCK ACOUSTIC」を、10月15日(土)に開催します。

### 1 目的

地域のにぎわいを創出し、交流人口の拡大を図ることを目的として、バンドメンバー約300人が、一斉に同じ楽曲を演奏する音楽イベントを実施します。

2 日時 令和4年10月15日(土)午後2時～(雨天中止)  
※当日は、午前11時から演奏リハーサルを行います

3 場所 伊香保グリーン牧場 シープドッグショー会場  
※当日、伊香保グリーン牧場に入場された方は、どなたでも自由に演奏の様子を御覧いただけます

### 4 内容

全国からロックファンを300人集め、アコースティック形式にて全員で一斉に同じ楽曲を演奏します。

新型コロナウイルスの影響で令和2年、3年と開催延期となっている1000人ROCK FESTIVAL GUNMAですが、今回は演奏人数を1,000人から300人に削減し、感染症対策を徹底した小規模イベントとして開催します。

### 5 演奏人数

- (1) ボーカル=30人
- (2) アコースティックギター=170人
- (3) ベース=50人
- (4) パーカッション=50人

※募集状況によっては、定員に満たない場合があります

※演奏に参加をする場合は、事前エントリーが必要となります

### 6 演奏曲

- (1) BOØWY 「CLOUDY HEART」
- (2) THE BLUE HEARTS 「青空」
- (3) hide with Spread Beaver 「HURRY GO ROUND」

## 7 主 催 1000人ROCK実行委員会

## 8 その他

- (1) 新型コロナウイルスの影響により、中止や内容を変更する場合があります。また、感染予防対策として、手指の消毒やマスクの着用などを周知します。
- (2) 車いすで来場された方の専用スペースを設けるなど、共生社会を推進するための取り組みを実施しながらイベントを開催します。

## 参考

### 1 1000人ROCK FES. GUNMAとは

1000人ROCK FES. GUNMAとは、渋川市で開催している参加型の大型バンド演奏イベントであり、バンドメンバーとして約1000人の参加者を募集し、全員で一斉に同じ楽曲を演奏する音楽イベントです。

平成29年に渋川青年会議所の創立50周年記念事業として初めて開催し、平成30年、令和元年と継続して実施していましたが、令和2年以降は新型コロナウイルスの影響で中止となっていました。

### 2 共生社会とは

共生社会とは、すべての人がお互いの人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが生き生きとした人生を送ることができる社会のことです。

渋川市では、多発する未曾有の災害や未知の感染症への対策など、多様化する多くの社会問題と直面する今こそ、「自分らしく」、「互いに寄り添い」、「共に生きる」、「共生社会実現のまち」を目指しています。

#### ■問い合わせ先

産業観光部 部長 金井 裕昭 (内線4899)

担当：商工振興課 (電話0279-22-2596)

課長 山田 量俊 (内線4890)

まちなか再生・産業振興係長 山賀 真奈美 (内線4895)